

新年互例会開催 コロナウイルス後、約4年振り

令和6年1月26日(金)17時から国際ホテル宇部において新年互例会が開催され、隊友会から10名が参加しました。新年互例会は宇部・小野田地区自衛隊協力会の主催で毎年1月下旬に行われ、隊友会などの協力団体が参加しています。令和2年のコロナウイルスの感染拡大に伴い中止が続いていましたが、昨年の5類移行に伴って復活し4年振りの開催となります。

互例会に先立って、「航空自衛隊は今、宇宙領域へ～取り組みと展望～」という演題で、航空自衛隊航空教育隊司令 兼 防府南基地司令 1等空佐 加畑忠康氏による記念講演が行われました。講話では、宇宙を取り巻く現状と諸外国の取り組み、近年、航空自衛隊に新編された宇宙作戦群の編成、任務等について約1時間にわたって講演され、多くの参加者が熱心に耳を傾けていました。

18時15分からは互例会が行われ、国会議員(秘書)や宇部市及び山陽小野田市の副市長をはじめ、多数の県議会議員、市議会議員が参加しました。会の冒頭では黙禱が行われ、元日の能登半島地震により犠牲になった方々を悼みました。その後、来賓祝辞に続き、県議会議員の江本郁夫氏による乾杯で互例会がスタートしました。懇親会では今回の講演に関する議論や今後の安全保障などについて熱く語り合うとともに、参加者相互の親睦を図っていました。



講演される防府南基地司令。所謂「第5の領域」について、熱く語られていました。



隊友会参加者のテーブル

協力団体合同懇親会

こちらも4年ぶりの開催

令和5年12月1日(金)18時から大久保相談役の宇部トレーニングセンターにおいて、宇部地域事務所との合同懇親会を実施しました。

参加者は宇部地域事務所から浅野所長、福田広報官、滝口広報官の3名と、家族会宇部支部から石橋夫妻の2名、隊友会からは支部長以下9名が参加しました。

今回は令和5年8月の定期異動で着任した浅野所長と滝口広報官の関係を兼ねるとともに、協力団体相互の懇親を深める趣旨で開催しました。家族会の石橋茂子氏による乾杯で始まり、4年振りの開催と言う事もあり昔話などに花が咲きました。

また、浅野所長から素晴らしいハーモニカ演奏が披露され、「軍艦マーチ」「荒城の月」など3曲を熱演されました。それに応えるように隊友会から大田理事による手品も飛び出し、大変楽しい懇親会となり、盛会裏に終わりました。



浅野所長によるハーモニカの熱演(左)
大田理事による手品。タネは判るかな?(右)

